

上高地の過去 12000 年間の地形と植生の変遷
 河合小百合・原山 智 (信州大学山岳科学総合研究所)

長野県松本市上高地 (標高 1500m) は 3000m 級の急峻な山々に
 囲まれていながら、平坦な土地に恵まれた山間盆地である。全長
 300m のボーリング調査や微動アレー探査の結果、上高地の自然
 は過去 12000 年間で以下のように変遷してきたことが推定された。



かつての梓川 (古梓川) は深い谷を流れていたが、約 12000 年前に焼岳火山群の活動でせき止められ、「古上高地湖」となった。



「古上高地湖」は次第に埋め立てられて小さくなり、約 5000 年前に境峠断層の活動によって決壊・消失した。現在、「古上高地湖」の跡は広い河原になっている。

